

読み解く力(深い学びにつながる)の育成に重点をおいた河南中学校の学力向上策

全国学学調査・NRT検査による分析による課題

自分の考えを文章にまとめ、説明したりする力が弱い。

- ・国語・効果的に伝わるように書くこと。書くことがらや組み立てを考えて書くこと。
- ・数学・理科・社会・わかったことや自分の考えを説明すること。
- ・英語・適切な表現を用いて書く。考えや気持ちを正しく伝えること。

情報を伝える力(発信力)

PPの発表会・新聞作り(校外学習・総合)
全校集会・集いの活用(作文・発表)
話し合い活動の充実(ペアやグループ交流)
シンキングツールやICT等の活用

文章の趣旨を把握したり、図、グラフから情報を取り出す力が弱い。

- ・国語・説明文や文学作品を読むこと。
- ・数学・理科・社会・資料を調べたり、関係の見方や調べ方に関すること。
- ・英語・英文を正しく読み取ること。

情報を読み取る力(分析力)

読書タイムの活用
ICTを活用した学習(調査学習)
図書室の活用

基礎的基本的な知識能力の習得が不十分である。

- ・国語・単語や漢字を正しく覚え使うこと。
- ・数学・文字式の計算・利用に関すること。
- ・社会・日本の地域構成(くらし・気候)に関すること。(地理的分野)
- ・理科・物質の成り立ちや化学変化に関すること。(化学分野)
- ・英語・基本的な単語や英文を書くこと。

基礎基本の定着(基礎学力)

自学タイム(家庭学習や自主学習)
土曜学習会(OBや退職教員の活用)
学び確認テストの実施・
ガツテンプリントの活用

学ぶ意欲を高める工夫の必要性。

- ・学習環境作り
- ・学級集団作り
- ・学習形態作り

体験活動の充実(縦割活動・ボランティア活動・笑顔いっぱい花いっぱい活動・小規模校連携)
授業スタイルの共有(めあて・友達との交流(ペア・グループ)・振り返り)・ICTの活用
喫緊の課題を話し合う校内研究やOJTによる職員研修の充実